

くすのき だより

心ではぐくむ健康と笑顔の樹

VOL.
42

2025年
7月発行



撮影場所／標高2379m 天空の湖 白馬大池 ～高山植物、雷鳥にも出会えます～(写真／亀山 智樹)

令和の米騒動に思うこと

富山県済生会富山病院 院長 亀山 智樹

トピックス

- 副院長就任のご挨拶
- 事務部長就任のご挨拶
- 市民公開講座を開催
- 「ふれあい看護体験」を実施
- 当院での人生会議(ACP)啓発活動
- インスタグラム始めました
- 看護職員募集
- 患者満足度調査
- 無料低額診療事業について
- 新任医師紹介
- 新任自己紹介
- 理念・基本方針
- ご寄付のお礼



社会福祉法人 済生会

富山県済生会富山病院

<https://www.saiseikai-toyama.jp/>

〒931-8533 富山市楠木33番地1
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122
医療福祉支援センター
TEL 076(437)1120 FAX 076(437)1131



令和の米騒動に思うこと

富山県済生会富山病院 院長 亀山 智樹

お米の価格が、2倍に跳ね上がっています。きっかけは猛暑によるコメ不足でした。加えてコロナ禍が過ぎ、回復した国内需要、インバウンド需要の増大に対応できず供給不足に陥ったことなどが原因として挙げられています。背景には、コメの過剰生産や食生活の変化、人口減少による米需要の減少に対応した、米価を安定させるための減反政策とその後の作付面積の減少や労働力不足があるようです。令和のコメ騒動を鎮静化させるため、政府による備蓄米の大放出が始まりましたが、少し値上がりして米価は落ち着くのではとの予想も聞かれます。早く安定してほしいものです。

医療の現場でも、コメの過剰生産ならぬ医療費の増大を抑制するために、人口減少による米需要の減少ではなく、予防医学の進歩や人口減少による患者の減少に対応する、減反政策に似た病床の削減が行われています。労働力不足により診療が維持できない状況も見えてきます。一方で、猛暑ならぬコロナ禍では、コメ不足ならぬ病床不足が問題となり、病床確保に、備蓄米ならぬ補助金が多く投入されました。将来の医療を維持するためにも、余裕を持った病床とそれを維持できる病院収入の確保が必要です。病院の収益である診療報酬は、2年に一度、国により決定されます。昨今の物価や人件費上昇に対して見合うだけの診療報酬上昇がなく、その上2年間据え置きで、その間の物価上昇を補えません。経費が増えても価格転嫁ができない仕組みなのです。価格は上昇しないけども、診てもらえるところがなくなる、令和の病院騒動が起きないといひのですが。

日本病院会が緊急声明を発出しています。ご興味のある方はご覧ください。

一般社団法人 日本病院会「病院経営は破綻寸前 地域医療崩壊の危機」
<https://www.hospital.or.jp/site/news/file/1741580617.pdf>



副院長就任のご挨拶

富山県済生会富山病院 副院長、内科統括部長 菓子井 良郎

この度、2025年4月1日より当院の副院長に就任しました内科の菓子井と申します。私が当院での勤務に就いてから約25年となりますが、消化器内科、その中でも肝胆膵領域の担当として外来や病棟、検査などの仕事を行ってきました。また内科の業務のほかにも、2023年からは院内感染対策に関する業務を、2024年からは地域連携の業務にも携わってきました。今後はこれまでにやってきた上記の業務を怠ることなく、新たに副院長としてこれまで以上に地域の医療への貢献を常に心がけながら日々精進してまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

事務部長就任のご挨拶

富山県済生会富山病院 事務部長 五十嵐 司

本年4月に事務部長を拝命いたしました。

これまでは県庁にて医療分野を中心に行政運営に携わってまいりましたが、新たに歴史と伝統ある済生会病院の一員として、地域医療に貢献できることを大変光栄に感じております。

現在、公的病院の運営は、医療費抑制政策と諸物価の高騰が重なり、全国的に大変厳しい状況におかれておりますが、これまでの経験を活かし、地域や関係機関との連携を進めながら、職員が医療に専念できる環境づくり、そして病院の円滑な運営に努めてまいります。皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

市民公開講座を開催しました

脳神経外科 久保 道也

「あなたの脳と心臓を守ります」をテーマとして、市民公開講座（2月23日@富山県民会館）を開催しました。当日は雪もちらつき、歩道に雪も少し残っていたのですが、300人を超える参加者が集まり、会場は熱気に包まれました。

当院の市民公開講座における最大の特徴は、多職種で取り組んでいる点です。午前中は、「体験コーナー」として、脳や心臓の病気に関係する7つのブースを設けて様々な視点から評価を行い、参加者の皆さんの健康状態の現状について、自分自身でまず理解していただくという企画です。具体的には、血管年齢測定、頸動脈エコー、体力測定、血圧測定と検脈、体組成、ベジチェックと食事相談、舌圧測定と”お口”の相談という内容でした。人気のブースには行列ができてしまい、ご迷惑をおかけしてしまいました。

午後からは、講演会を行いました。講演会のテーマは「予防が一番、時間が二番」です。これは、脳血管の病気にも心血管の病気にも共通していることです。大丈夫だと思い込んでいる間に重症化したり、救急車が自宅に来るのは体裁が良くないとか思っていると、取り返しのつかない事態になってしまいます。この点を強調して行いましたので、皆さんに十分にご理解いただけたものと思います。

脳や心臓の病気を予防するにはどう取り組んだら良いかについて、医師(循環器内科・脳神経外科)、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、歯科栄養士が、それぞれの視点から、講演を行いました。終了後にはたくさんの質問を受け、市民の皆さんが脳卒中や心血管病にきわめて高い関心を持っていらっしゃるかについて、スタッフ一同改めて認識し直しました。

今年度もまた脳と心臓をテーマとした市民公開講座を予定しております。是非ともまたご参加ください。

令和6年度富山県「脳卒中・心臓病市民公開講座」実施業務委託事業

富山県済生会富山病院
市民公開講座

**あなたの
脳と心臓を
守ります**

参加
無料

申込
不要

日時 令和7年2月23日(日) 10:50～14:10
(10:30 開場)

場所 富山県民会館 3階

◇ 体験コーナー (10:50～12:50)
* 血管年齢測定 * 体組成
* 頸動脈エコー * 体力測定
* 血圧測定と検脈
* ベジチェックと食事相談
* 舌圧測定と”お口”の相談

◎ 講演会 (13:00～14:10)
「予防が一番、時間が二番」
* 医師 (脳神経外科、循環器内科)
* 看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士
* 歯科衛生士

主催：富山県済生会富山病院
共催：富山県

後援：富山県医師会、富山市医師会、富山大学
富山看護協会、北日本新聞

看護の日のイベント 「ふれあい看護体験」を実施しました！

看護部

病院を利用される方々や地域住民の方との触れ合いを深め、看護師の仕事を知ってもらうことを目的に、災害グッズの展示・説明、皮膚モイスチャーチェック、お口の元気度チェック、栄養相談、オイルハンドマッサージ等の看護ケアの体験を行いました。新たな取り組みとして、ACPについて広報紙の配布と共に、相談会を開催しました。配布の際に、「ACPを知っていますか？」の質問に対し「知らない」と答える方が大半でした。今後も啓蒙活動を行っていきます。



当院での人生会議 (ACP:アドバンス・ケア・プランニング)啓発活動

看護部管理室 副看護部長 柳原 照代

5月13日～15日の3日間、当院1階エントランスホールで、人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)の意味や重要性について知ってもらい、自分の人生について考えるきっかけ作りの啓発活動を実施しました。外来通院患者さんやそのご家族に人生会議(ACP)について何うも、「知っている」との回答は少なく「知らない」「そんなことは考えていない」といった認知度の低さや人生会議(ACP)の内容に否定的な回答があり、また、相談会では、「これはどういった意味なのか」など人生会議(ACP)が浸透していない印象を受けました。その一方、トークショーでは、参加者の中から「一人暮らしの自分はこういった形で意思を伝えていけばいいのか」といった前向きな質問や、次回の開催予定について聞かれた場面がありました。

今回の活動で人生会議(ACP)への認知度の現状を知ることができ、今後は一人一人の患者さんが「その人らしい」人生を送ることが出来るよう人生会議(ACP)啓発活動を継続していきたいと思います。



大原循環器内科部長と柳原副看護部長によるトークショー

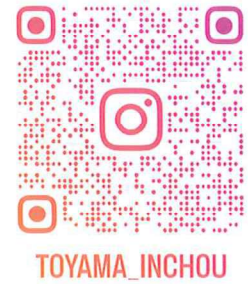
Instagram始めました

院長 亀山 智樹

活字離れが進み、インターネットやスマートフォンを用いた情報収集への置き換えが進んでいます。

- ① 日本の1世帯当たりの新聞発行部数は、2000年の1.13部から2024年の0.45部へ半分以下に減少しています(新聞協会)。
- ② 出版販売額も1996年の2兆6564億円から2022年には1兆6305億円で減少し、そのうち5013億円を電子出版が占めています(出版科学研究所)。
- ③ 2010年にはスマートフォンの所有は人口の4%程度でしたが、2024年には97%に達し爆発的に普及が進んでいます(NTTドコモ モバイル社会研究所)。

遅ればせながら、済生会富山病院でも、より広く多くの人に病院と病院の取り組みを認知してもらうため、Instagramによる情報発信を開始しました。季節の移り変わり、病院のこと、病院の取り組み、各種イベントを写真や動画を交えて発信してゆきますので、ご覧ください。院内での校閲を経て公開しますので、迅速性に劣るところがありますがご容赦ください。「いいね」を励みに頑張ります。



ともに医療を支えませんか ～看護職員募集しています～

看護部

- ★看護師:個々の生活や能力に応じたキャリアデザインをサポートしています
- ★看護助手:看護師業務の補助です(特別な資格はいりません)
- ★看護師(くすのき制度):空いている時間を利用して働きませんか
- ★看護師(プラチナナース):あなたの看護キャリアを当院で活かしてください

Nurse Recruitment

地域医療を「ともに」看護し「くすのき」を

看護職員募集

富山県済生会富山病院

富山県済生会富山病院 看護部 教育担当部長
TEL : 076-437-1111(代表)
e-mail : kangobu@saishikai-toyama.jp

済生会富山病院【くすのき制度】

空いている時間を利用して働きませんか?

勤務時間は相談に応じます
【勤務時間の例】

①	7:00 ~ 9:00 (2時間)
②	7:00 ~ 10:00 (3時間)
③	11:30 ~ 13:30 (2時間)
④	11:30 ~ 14:30 (3時間)
⑤	17:30 ~ 19:30 (2時間)
⑥	17:30 ~ 20:30 (3時間)

その他時間差相談

育児や家事の合間に働くことができます。

【主な業務内容】
バイタルサイン測定、保清、食事介助、口腔ケア、配薬セット、患者搬送 等

【時給・手当等】
1,500円・賞与・交通費支給あり

【年齢制限】
なし

＜お問合せ＞
済生会富山病院 看護部 教育担当部長
TEL : 076-437-1111(代表)
e-mail : kangobu@saishikai-toyama.jp

採用写真も活用しています。お気軽にお問合せください。

済生会富山病院【くすのき制度】

プラチナナース大募集

あなたの看護キャリアを当院で活かしてください!

勤務時間は相談に応じます
【勤務時間の例】

①	7:00 ~ 9:00 (2時間)
②	7:00 ~ 10:00 (3時間)
③	11:30 ~ 13:30 (2時間)
④	11:30 ~ 14:30 (3時間)
⑤	17:30 ~ 19:30 (2時間)
⑥	17:30 ~ 20:30 (3時間)

その他時間差相談

プラチナナースとは
プラチナナースとは「くすのき」制度の発展型で、自分のペースで勤務をしながら、自分のペースでキャリアアップを図ることができる。また、自分のペースでキャリアアップを図ることができる。また、自分のペースでキャリアアップを図ることができる。

【主な業務内容】
食事介助・口腔ケア、配薬セット、基礎疾患患者の見守り・デュークの協力患者搬送 等

【時給・手当等】
1,500円・賞与・交通費支給あり

【年齢制限】
なし

＜お問合せ＞
済生会富山病院 看護部 教育担当部長
TEL : 076-437-1111(代表)
e-mail : kangobu@saishikai-toyama.jp

採用写真も活用しています。お気軽にお問合せください。



◀看護部紹介動画はこちらから
ご覧いただけます



◀採用情報ははこちらから
ご覧いただけます

患者満足度調査

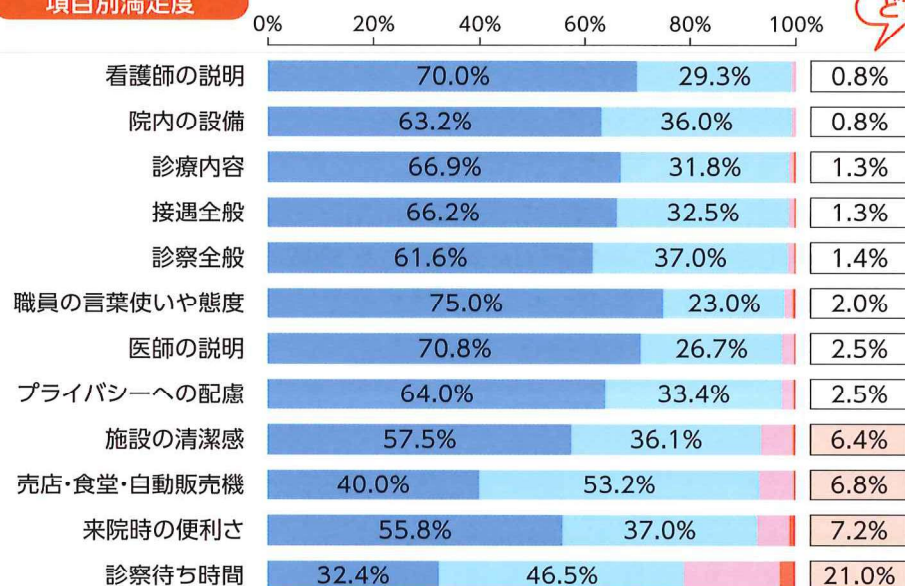
当院では毎年患者さんにご協力いただき、満足度調査を実施しております。皆さまからのご意見を職員で共有し、医療サービスの改善及び質の向上に努めております。調査にご協力いただきました患者さんご家族の皆さまに、心より感謝申し上げます。

外来

令和6年10月21日～10月23日 実施 回答者数650人 回収率100%

項目別満足度

どちらかという不満+不満



1番満足度が低い項目は「診療待ち時間」でした。

詳細な原因究明のために、別途待ち時間調査も行っております。

採血時や診療現場での人員確保に努め、事務部門と看護部門の連携を強化することで待ち時間の短縮につなげるよう努めます。

また、「来院時の便利さ」については巡回バスを導入いたしました。

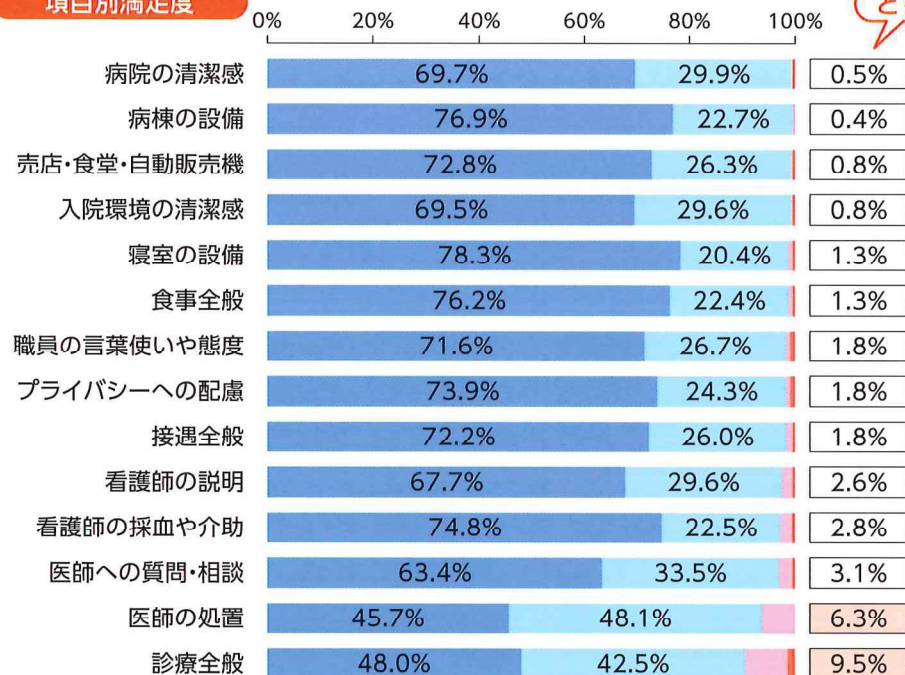
■ 満足 ■ どちらかという満足 ■ どちらかという不満 ■ 不満

入院

令和6年10月1日～12月5日 実施 回答者数231人 回収率92.4%

項目別満足度

どちらかという不満+不満



1番満足度が低い項目は「食事全般」でした。自由意見として「食事内容がワンパターン」、「鶏肉料理が多い」などのご意見もありました。

材料の価格高騰、米価格の高騰のなかで、様々な工夫を行っていますが、可能な限り管理栄養士が面談を行い、患者さんの嗜好に近づけた食事を提供できるように努めます。

■ 満足 ■ どちらかという満足 ■ どちらかという不満 ■ 不満

今回の結果をもとに、済生会富山病院では患者さんの治療はもとより病院全体の医療サービスの改善及び質の向上を行い、ますます地域の皆さんにご利用いただけるよう職員一同努力していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

済生会富山病院では 無料低額診療事業を 実施しています

無料低額診療事業とは、医療費を

減額 免除

できる制度です。



生計困難な方が経済的理由により、
必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう、
無料・低額な料金で治療を受けていただく制度です。



例えば

このような時にご相談ください

- 病気や障害、失業などで収入がなくなり、医療費の支払いが困難な方
- 「医療費が払えない」と、治療を受けずに悩んでいる方

利用方法

利用にあたっては、一定の条件がありますので、
まずは医療福祉支援センターへご相談ください。
お問い合わせはお電話でもお受けいたします。

相談窓口

医療福祉支援センター(1階エントランスホール3番)
TEL 076-437-1111(代) 月～金 8:30～17:30

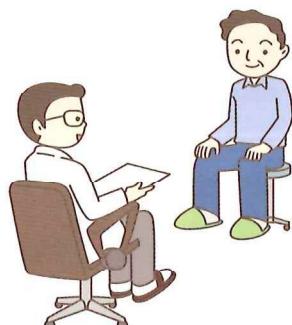


ミッション(使命)

患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

ビジョン(将来像)

- 地域住民の健康寿命の延伸
- 健康障害を抱える人々の生活の質の向上
- 働きがいのある職場環境の形成



バリュー(価値観)

- 生活困窮者支援の積極的推進、ソーシャルインクルージョン、誰一人取り残さず寄り添う心
- 地域住民、医療・看護・介護関係者に信頼され選ばれる、持続可能な病院
- 予防医学、救急・急性期医療、回復期リハビリテーション、慢性期医療、訪問看護、在宅医療支援、大規模災害時までカバーする切れ目のない医療体制の構築
- 働く職員の笑顔があふれる、働きやすい、働きがいのある病院

【患者さんの権利】

- 個人としてその人格を尊重される権利
- 質の高い医療を公平に受ける権利
- 十分な情報を知り、説明を受ける権利
- 選択の自由と自己決定する権利
- プライバシーが守られる権利

【患者さんの責務】

- 自身の情報を正しく提供する責務
- 診療行為に協力する責務
- 療養に専念する責務
- マナーや規則を守る責務
- 医療費を支払う責務



済生会富山病院報
くすのきだより

発行者

富山県済生会富山病院
院長 亀山 智樹

【編集委員会】

能登 貴久	宮坂 歩夢	小笠原亜海
浜松めぐみ	森 拓也	西野愛美咲
新田 展子	前田 伸明	越善 葉月
森井 有梨	河瀬 晶美	
上田 周平	宮成 晶子	

令和7年度前期
ご寄付のお礼

林 美行 様、匿名の方2名
貴重なご厚志ありがとうございました。